

日本病院前救急救命学会

平成28年度

事業報告

自 平成28年 4月 1日

至 平成29年 3月31日

## 平成28年度事業報告

平成 26 年 4 月に発会した日本病院前救急救命学会は、3 年目を迎え平成 28 年度の事業計画をほぼ予定どおり執行することができた。

具体的な事業として、平成 28 年 5 月 14 日（土）に、福島県郡山市で開催された第 19 回日本臨床救急医学会総会・学術集会と同じ会場で、本学会の総会と山内一幹事を会長として第 2 回学術集会をジョイントセッションとして無事に開催することができた。開催に当たり、第 19 回日本臨床救急医学会総会・学術集会の会長である福島県医師会の高谷雄三会長と副会長である福島県立医科大学医学部救急医療学講座の田勢長一郎教授には、ご高配を賜り心から感謝する次第である。

また、第 4 回日本病院前救急救命学会ワークショップを平成 28 年 12 月 18 日（日）に東京都港区で、株式会社へるす出版の協賛を得て行った。内容は、日本の地域性を考慮した「JRC 蘇生ガイドライン 2015」が作成・公表され、これを踏まえ厚生労働省において取りまとめられた「救急蘇生法の指針 2015」についての講演会である。講師を快くお引き受けくださった帝京大学医学部附属病院病院長の坂本哲也先生並びに、救急救命九州研修所教授の畑中哲生先生には、わかりやすく有益な講義をいただき受講者ともども感謝しており、今後ともご指導・ご助言を賜りたいと考えている。

一方、平成 27 年度事業計画に挙げながら平成 28 年度へ持ち越しとなった、当学会の信用向上と長期的な安定運営を目的とした事務局業務の委託は、株式会社へるす出版が受託して下さり平成 29 年 2 月 1 日から委託を開始した。

また、平成 30 年度までに当学会を法人化するための具体的な準備作業が進み、予定どおり 1 年前倒しして、平成 29 年度総会後に実行の運びとなった。これは、「一般社団法人 日本病院前救急救命学会の定款及び定款細則」が平成 28 年度末の役員会において承認されたことによる。

これまで、平成 26 年度から、本会の趣旨に賛同していただいた医師や看護師、大学教員の方々が賛助会員及び協賛会員として入会して下さり、本学会の活動に多くの協力をいただいた。会員諸氏のご理解とご協力により学会事業を円滑に執行できたことに深謝の意を表する。

また、各種事業の推進に当たっては、幹事と監事を構成員とする役員会と評議員会の合同 Web 会議及びメーリングリストを利用した協議を行ったことで、役員会という執行部だけで業務を企画・実行したのではなく、広く評議員にも積極的かつ建設的な意見提出を行っていただくなど、意思決定に参加していただいた結果であると感謝している。

いよいよ、平成 29 年度は設立当初からの目標の一つであった「一般社団法人化」することになることから、会員、役員の皆様は今まで同様のご支援とご協力をお願い申し上げ、平成 28 年度の事業を日本病院前救急救命学会会則の第 22 条に基づき、下記のとおり報告する。

## 記

### 1 日本病院前救急救命学会第2回総会・学術集会の開催

平成28年5月14日(土)に、福島県郡山市で開催された第19回日本臨床救急医学会総会・学術集会のジョイントセッションとして本学会の第2回学術集会を次のとおり開催した。

- (1) 日 時：平成28年5月14日(土) 11時00分～15時20分
- (2) 場 所：ビッグパレットふくしま第6会場(福島県郡山市南二丁目52番地)
- (3) テーマ：「自律への挑戦～救急救命士の更なるステージアップに向けて～」
- (4) 参加者：150人
- (5) 内 容

ア 総会 11時00分～11時45分

11:00～11:10 日本病院前救急救命学会会長挨拶(坂田武)

11:10～11:45 平成28年度日本病院前救急救命学会総会  
平成27年度事業報告、平成27年度決算報告  
平成28年度事業計画、平成28年度予算案

イ 学術集会 11時45分～12時00分、13時20分～15時20分

11:45～12:00 基調講演(新潟医療福祉大学：山内一)

13:20～14:15 パネルディスカッション

「病院前救急救命に対する地域における取り組み」

座長 日本体育大学保健医療学部 鈴木健介

アドバイザー JAとりで総合医療センター 鶴岡信

事例1：医療過疎地における救急医療研究会(道東救急医療研究会)の立ち上げとその取り組みについて(根室北部消防事務組合：林康弘)

事例2：幹部候補職員に対する病院前救護体制の標準化に向けた取り組み(上伊那広域消防本部：西村由久)

事例3：常備消防未設置自治体における病院前救急医療の一つのあり方～救急民間委託～(日本救急システム株式会社：白川透)

事例4：病院救命士を中心とした病院前救急救命の取り組み(社会医療法人仁愛会浦添総合病院：儀間辰二)

14:15～15:15 一般演題

座長 弘前医療福祉大学短期大学部 中川 貴仁

アドバイザー 和歌山県立医科大学救急・集中治療医学講座 加藤正哉

演題1：東京マラソン2016の救護活動を通じた救護スタッフへの影響(国士舘大学体育学部：喜熨斗智也)

演題2：地域消防との交流が病院機能に与えた影響(山形済生病院：本間小百合)

演題3：航空自衛隊に所属する救急救命士の役割と課題(自衛隊岐阜病院救急救命士養成所：野原浩介)

演題4：通信指令室におけるコミュニケーションを障害する因子に対する検討(和歌山市消防局：谷口慶)

演題5：災害派遣におけるロジスティクス業務の検討

(日本体育大学保健医療学部：鈴木健介)

15:15～15:20 閉会挨拶 (新潟医療福祉大学：山内一)

## 2 第4回日本病院前救急救命学会ワークショップ

- (1) 日時：平成28年12月18日(日)14時00分から16時10分まで
- (2) 場所：AP品川7階(〒108-0074 東京都港区高輪3-25-23 京急第2ビル)
- (3) テーマ：「病院前救急救命に必要な救急蘇生法の指針」
- (4) 参加者：120人
- (5) 内容
  - 14:00-14:10 閉会挨拶 (坂田武：日本病院前救急救命学会会長)
  - 14:10-15:00 「JRC心肺蘇生ガイドラインを反映させた救急蘇生法の指針概要」  
演者：坂本哲也 (帝京大学医学部附属病院病院長)  
座長：鈴木健介 (日本病院前救急救命学会副会長)
  - 15:00-15:15 休憩
  - 15:15-16:05 「心肺蘇生法の指針と救急救命士教育の現状」  
演者：畑中哲生 (救急救命九州研修所教授)  
座長：脇田佳典 (日本病院前救急救命学会副会長)
  - 16:05-16:10 閉会挨拶 (張替喜世一：日本病院前救急救命学会副会長)

## 3 日本病院前救急救命学会役員会等

- (1) 第1回役員会
  - ア 日時：平成28年7月13日(水)13時00分から17時00分まで
  - イ 場所：株式会社へるす出版 3階会議室 (〒164-0001 東京都中野区中野2丁目2番3号)
  - ウ 出席者：日本病院前救急救命学会幹事  
坂田武、張替喜世一、脇田佳典、喜熨斗智也、中川貴仁、津波古憲  
(オブザーバー同席：株式会社へるす出版 佐藤 枢社長)
  - エ 審議・事項
    - ・学術誌の発行について
    - ・G2015学会主催ワークショップについて
    - ・学会事務局の委託及び法人の定款について
- (2) 第二回役員会
  - ア 日時：平成28年12月18日(日)16時30分から18時00分まで
  - イ 場所：AP品川
  - ウ 出席者：日本病院前救急救命学会幹事  
坂田武、張替喜世一、鈴木健介、脇田佳典、喜熨斗智也、嶋本政雄、津波古憲、  
中川貴仁 (オブザーバー同席：吉井友和、株式会社へるす出版 佐藤 枢社長)
  - エ 審議・事項
    - ・学術雑誌の動向 (へるす出版佐藤社長より説明)

- ・法人化の進捗状況及び今後の展望
- ・平成 29 年 5 月 27 日（土）・28 日（日）第 20 回日本臨床救急医学会総会・学術集会にて、併設コースとして開催予定の第 3 回日本病院前救急救命学会総会・学術集会の内容の確認

### (3) 第 3 回役員会

ア 日時：平成 29 年 3 月 23 日（木）14 時 00 分から 16 時 00 分まで

イ 場所：AP 品川アネックス地下 1 階 N ルーム（東京都港区 高輪 3 丁目 23-17）

ウ 出席者：日本病院前救急救命学会幹事

坂田武、張替喜世一、脇田佳典、嶋本政雄、中川貴仁、

△鈴木健介、喜熨斗智也

（オブザーバー同席：株式会社へるす出版 佐藤 枢社長）

エ 審議・事項

a 法人の定款・定款細則の最終審議・確定決議

・現幹事・監事の法人化後の役員就任への意思確認、法人化後の理事・監事の人選

b 平成 29 年度事務事業計画について

c 第 20 回日本臨床救急医学会総会・学術集会開催時の当学会の平成 29 年度総会及び学術集会開催について

d 第 5 回日本病院前救急救命学会ワークショップの開催について

e 平成 29 年 6 月 10 日に予定される法人化後の第一回役員会について

f その他今後の予定について

・法人の定款・施行細則が役員会で結審後に評議員へ決定した定款・施行細則の提示

・現評議員の法人化後の評議員就任への意思確認

・現在の会員への法人の定款・施行細則の提示（ホームページの会員専用ページで閲覧案内）

### (4) 新法人の定款及び定款細則の協議会

役員会とは別に、株式会社ヘルス出版を介し司法書士との新法人の定款及び定款細則についての協議を次のとおり行った。

ア 日時：平成 29 年 1 月 27 日（金）13 時 20 分から 15 時 10 分まで

イ 場所：神戸市ポートピアホテル 1 階喫茶室

ウ 出席者：日本病院前救急救命学会会長：坂田 武、規約担当幹事：嶋本政雄

株式会社へるす出版社長：佐藤 枢

エ 協議内容

事前に役員会で審議済みの新法人の定款及び定款細則において、代表理事が欠けた場合の代行者や監事の規定数・学会費の免除規程など細部の疑義事項について、今後精査する必要がある条文の確認を行った。

## 4 医学雑誌投稿

「救急医学 2017 年 1 月号」に本学会に関する記事を会長が執筆した。

以上、平成 29 年 4 月 1 日作成、日本病院前救急救命学会会長 坂田 武